

若手会員の会 活動報告

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jws/welnet/>

(若手会員の会からのお知らせはホームページにも掲載しています)

グローバルネットワーク委員会からのご案内・活動報告

グローバルネットワーク委員会主査 川上博士 (三重大学)

Announcement and Report from Global Network Committee

京都 AWF シンポジウムのご案内

今回で11回目を数えることになりました、AWF(アジア溶接連盟)会議併催シンポジウムが The 8th International Symposium of the Japan Welding Society(8WS) 会期中に開催されます。

日時:平成20年11月16日(8WS初日) 13:30~17:30

場所:京都国際会議場(8WS会場 Room I)

講演テーマとして、(1)日本-インドネシア政府間EPAに関する話題、(2)AWF加盟国の最新動向、(3)研究発表を予定しています。AWFに関しまして、これまで学会誌誌面にて報告して参りましたが、皆様にもご気軽に参加頂けるチャンスと思っております。お時間がありませんでしたら、ちょっと覗くだけでも構いませんので是非、AWFシンポジウム会場に足をお運び頂けたらと思っております。

インド AWF シンポジウム活動報告

平成20年2月13日~14日に開催されたニューデリー AWF 会議に併催の国際会議 International WELDING Symposium (IWS 2k8)に参加しましたので、報告いたします。时期的に研究室が多忙である時期にもかかわらず、東工大 高橋邦夫先生、群馬大 楠元一臣先生にご参加いただきました。シンポジウムの発表はアーク溶接およびそれにまつわる材料に関するものが多数を占めました。FSWに関する発表も何件かありました。発表プログラムは、私たちにも渡航数日前に電子メールに添付されてきましたが、シンポジウム会場であるニューデリー国

際展示場 (Pragati Maidan) で同時開催されていたウエルディングショー” International Trade Fair Joining Cutting Surfacing” の出展者のプレゼンテーションが入り込み、私が予定より数件遅れて、高橋先生に至っては予定ではセッションのトップであったにも関わらず、セッションの最後に回されることになりました。また、個々の発表後に、座長からの記念品贈呈セレモニーが行われました。この辺りは、お国柄と入ったところでしょうか。ウエルディングショー会場では、運営の関係もあり、Made in Germany の文字が目立っていました。DVS のブースでは、同様のウエルディングショーがこの後中国、ロシアにて開催される旨の告知看板がありました。今回はニューデリーのコンノートプレイスに滞在しました。この辺りは日本と同じ物価と考えておいた方が良いでしょう。滞在中は当然のことながら全食カレー料理でしたが非常に美味しく、最終日には私も含め参加された皆さんがカレー料理を好まれていました。個人的には、ホテルの朝食として毎日出されたジャガイモのスープカレー煮込み(勝手に命名)が、今でも忘れられません。ジャガイモが日本のものと違うかも知れません。帰りの飛行機はほぼ日本人で満席でした。市内の喧噪は確かに日本にはないものですが、とても魅力的な街であると思えました。多くの若手会員にご参加いただき、GN委員会活動が今以上に活発になればと願っております。

謝辞

GN委員会活動に日頃よりご理解、ご協力いただいている溶接学会会員の皆様に御礼申し上げます。

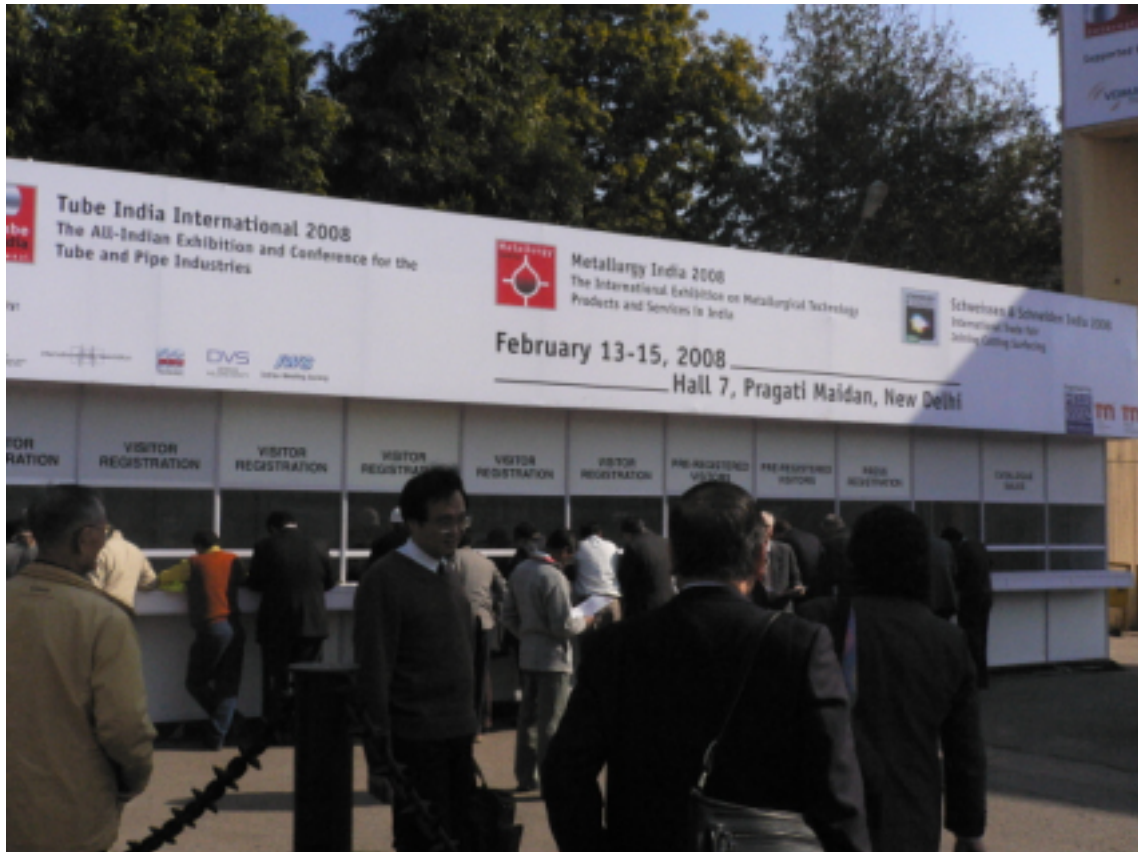


図1 会場受付



図2 ウェルディングショーの1コマ